

事業計画（岩手県釜石市）

1. 海岸対策

① 海岸の状況

市内の地区海岸数	20地区海岸
被災した地区海岸数	20地区海岸
応急対策を実施した地区海岸数	6地区海岸
本復旧を実施する地区海岸数	20地区海岸

② 堤防高

平成23年9月26日及び10月20日に堤防高を公表[※]。

大槌湾 : T.P. 14.5m (対象津波: 明治三陸地震)

両石湾 : T.P. 12.0m (対象津波: 昭和三陸地震)

釜石湾 : T.P. 6.1m (対象津波: 明治三陸地震)

唐丹湾 : T.P. 14.5m (対象津波: 昭和三陸地震)

※ 公表した堤防高を基本に、環境保全、周辺環境との調和、経済性、維持管理の容易性、施工性、公衆の利用等を総合的に考慮して決定する。

③ 復旧の予定

復旧する施設の概要計画については、平成23年12月までに策定済み。

これに基づく本復旧工事の実施については、復興計画を踏まえ、他の事業との調整等を進めながら今後決定する。

本復旧工事の完了については、まちづくりや産業活動に極力支障が生じないように、計画的に復旧を進め概ね6年での完了を目指す。

④ 平成25年度における成果

・新たに、3地区海岸において本復旧工事に着工[※]した。(累計10地区海岸)

※ 工事着工とは、復旧工事の工事契約等をもっていう。

⑤ 平成26年度の成果目標

・全ての被災地区海岸において、本復旧工事の着工[※]を目指す。

※ 工事着工とは、復旧工事の工事契約等をもっていう。

⑥ その他

- ・ 地区海岸毎の計画等については別添一覧表に記載。

海岸保全施設の復旧にかかる事業計画

市町村	地区海岸名	堤防護岸延長(m)	主な施設	施設の高さ(T.P)		応急対策	復旧の予定						H25年度の実施内容等	H26年度の実施内容等	その他の場合に詳細を記載	
				被災前現況高(m)	被災後復旧高(m)		概要計画策定	詳細計画策定	左記の実施状況	工事着工	左記の実施状況	工事完了				左記の実施状況
釜石市	本郷	246	堤防、排水樋門、陸閘	11.80	14.50	—	H23.12	H25.3	策定済み	H25.3	着工済み	H28.3	完了予定	本工事	本工事	
釜石市	下荒川	308	堤防、突堤、排水樋門	11.80	14.50	完了	H23.12	H25.3	策定済み	H25.1	着工済み	H28.3	完了予定	本工事	本工事	
釜石市	箱崎漁港	829	防潮堤、水門、陸閘、護岸	5.60	14.50 5.60	完了	H24.3	H26.3	策定済み	H26.4	着工予定	H28.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整等	本工事	
釜石市	白浜(駒住居)漁港	343	防潮堤、水門、陸閘	6.40	14.50	—	H24.3	H26.3	策定済み	H26.9	着工予定	H28.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整等	本工事	
釜石市	両石漁港	400	防潮堤、水門、陸閘	9.30	12.00	完了	H24.3	H26.9	策定中	H26.5	着工予定	H28.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整等	本工事	
釜石市	釜石漁港	1,763	防潮堤、水門、陸閘	4.00	6.10	完了	H24.3	H26.9	策定中	H25.9	着工済み	H29.3	完了予定	本工事	本工事	
釜石市	小白浜漁港	506	防潮堤、水門、陸閘	11.80	14.50	完了	H24.3	H26.7	策定中	H25.3	着工済み	H28.3	完了予定	本工事	本工事	
釜石市	室浜漁港	398	防潮堤、陸閘	5.80	14.50	—	H24.3	H26.4	策定中	H26.9	着工予定	H28.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整等	本工事	
釜石市	仮宿漁港	152	防潮堤	6.40	12.00	—	H24.3	H26.3	策定済み	H26.6	着工予定	H28.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整等	本工事	
釜石市	桑ノ浜漁港	145	防潮堤、水門、陸閘	9.30	12.00	—	H24.3	H26.3	策定済み	H26.9	着工予定	H28.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整等	本工事	
釜石市	嬉石漁港	266	防潮堤、水門、陸閘	4.00	6.10	—	H24.3	H26.3	策定済み	H26.9	着工予定	H28.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整等	本工事	
釜石市	平田漁港	480	防潮堤、水門、陸閘	4.30	6.10	—	H24.3	H26.3	策定済み	H26.9	着工予定	H28.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整等	本工事	
釜石市	白浜(釜石)漁港	231	防潮堤、水門、陸閘	6.10	6.10	—	H24.3	H26.3	策定済み	H26.9	着工予定	H28.3	完了予定	地権者等との調整	本工事	
釜石市	佐須漁港	153	防潮堤、水門、陸閘	6.30	14.50	—	H24.3	H26.3	策定済み	H26.9	着工予定	H28.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整等	本工事	
釜石市	片岸地先	758	防潮堤	6.40	14.50	完了	H23.10	H26.6	策定中	H25.8	着工済み	H28.3	完了予定	本工事	本工事	

市町村	地区海岸名	堤防護岸 延長 (m)	主な施設	施設の高さ(T.P)		応急 対策	復旧の予定						H25年度の 実施内容等	H26年度の 実施内容等	その他の場合に詳細を 記載	
				被災前 現況高 (m)	被災後 復旧高 (m)		概要計 画策定	詳細計 画策定	左記の 実施状 況	工事 着工	左記の 実施状 況	工事 完了				左記の 実施状 況
釜石市	水海地先	250	水門	12.00	12.00	—	H23.10	H26.6	策定中	H24.12	着工済み	H28.3	完了予定	本工事	本工事	
釜石市	小白浜	474	防潮堤、水門	11.80	14.50	—	H23.11	H26.6	策定中	H25.3	着工済み	H29.3	完了予定	本工事	本工事	
釜石市	釜石港磯口	1,960	津波防波堤	5.14	5.14	—	H23.7	H24.4	策定済み	H24.9	着工済み	H30.3	完了予定	本工事	本工事	
釜石市	釜石港磯賀	1,216	胸壁、その他(陸閘、水門)	4.00	6.10	—	H23.10	H26.6	策定中	H25.2	着工済み	H28.3	完了予定	本工事	本工事	
釜石市	釜石港内平	841	護岸、その他(陸閘、水門)	4.14	6.10	—	H23.10	H26.6	策定中	H25.10	着工済み	H28.3	完了予定	本工事	本工事	

2. 河川対策

【県・市町村管理区間】

- ① 2級水系鵜住居川水系など^{※1}の県管理区間では、全箇所^{※2}の災害査定を完了し、16箇所^{※2}で災害復旧事業を予定。そのうち、施設の被災及び背後地の状況に応じて緊急度の高い3箇所については大型土のう積み等による応急対策を完了。

本復旧については、平成24年度内に、設計、地元調整等の施工準備が整った14箇所^{※2}で着手し、9箇所^{※2}で完了。

なお、釜石市の市管理区間では、公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法の該当事業はない。

- ② 平成25年度に、新たに1箇所^{※2}で本復旧に着手（累計全15箇所^{※2}）。
また、平成25年度内に4箇所^{※2}で本復旧完了し（累計13箇所^{※2}）、1箇所^{※2}で他事業調整により廃工（累計14箇所^{※2}）。

- ③ 平成26年度に、1箇所^{※2}で完了予定（累計15箇所^{※2}）。
本復旧は、海岸堤防の整備計画及び市が策定する復興計画等と整合を図りながら逐次整備し、概ね7年を目途に全箇所完了させることを目標とする。（まちづくりと一体となって実施する区間については、まちづくりと堤防整備の調整を図りながら実施。）

併せて、堤防において液状化のおそれがある箇所については対策を実施。

また、今後津波の遡上^{※3}が想定される区間については、水門等の機能が確実に発揮されるよう、耐震化、自動化及び遠隔操作化の対策を実施。

- ④ 震災前に比べ堤防等が脆弱であること等から、平成23年出水期より避難判断水位等を引き下げるなど警戒避難体制を強化。堤防等の本復旧が完了したところから順次、基準水位の見直しを実施中。

⑤平成25年度までの成果

- ・ 全箇所（16箇所）で災害査定を完了
- ・ 15箇所^{※2}で本復旧に着手し、1箇所^{※2}で他事業調整により廃工
- ・ 13箇所^{※2}で本復旧を完了

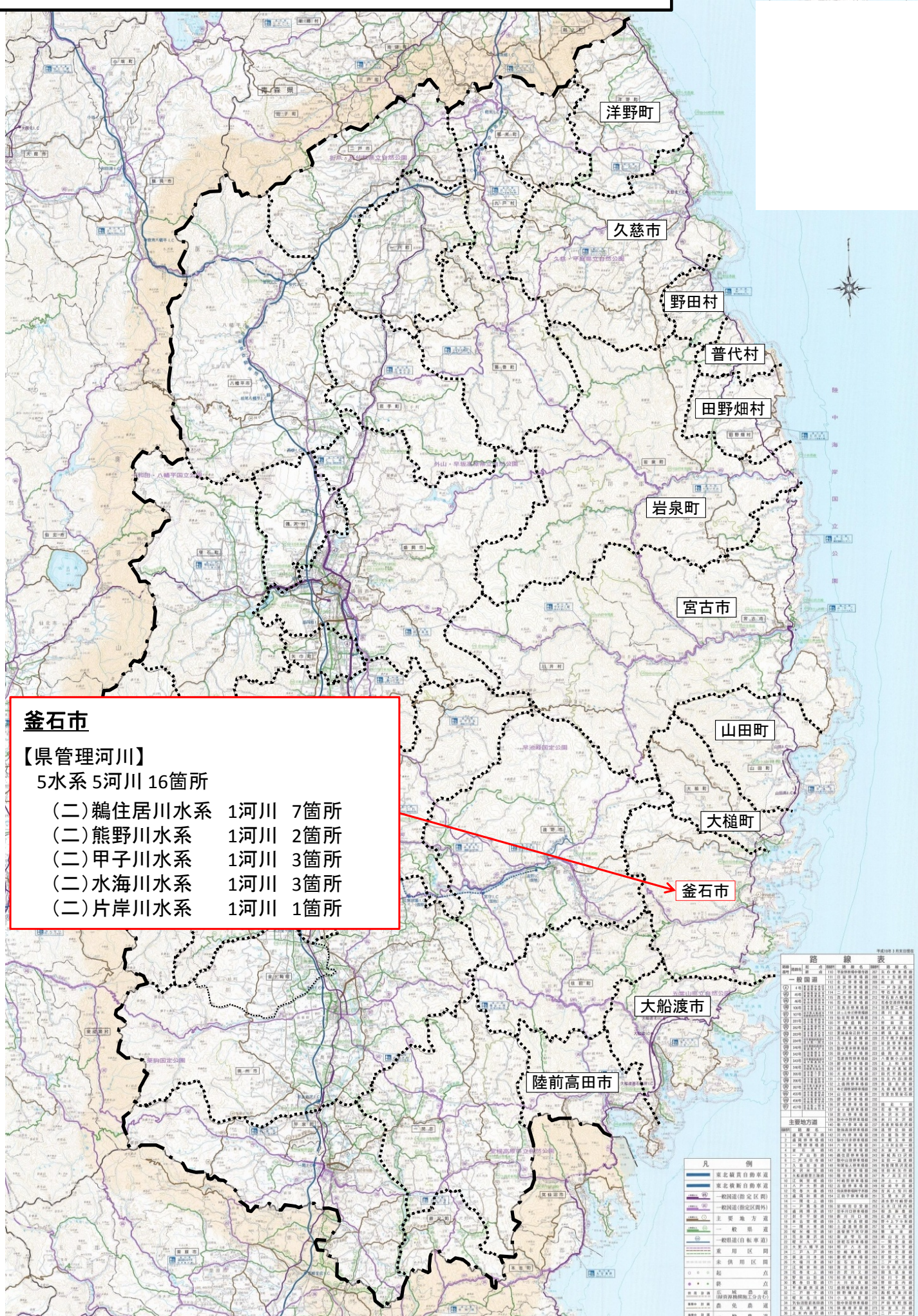
⑥ 平成26年度の成果目標

- ・ 本復旧の完了予定は、以下の通り
平成26年度末まで : 1箇所（累計15箇所^{※2}）

※1 位置図を参照

※2 一連区間の取扱い方等により、箇所数は変動しうる

復興施策の事業計画 参考図面 河川 釜石市



釜石市
【県管理河川】
 5水系 5河川 16箇所

(二) 鵜住居川水系	1河川	7箇所
(二) 熊野川水系	1河川	2箇所
(二) 甲子川水系	1河川	3箇所
(二) 水海川水系	1河川	3箇所
(二) 片岸川水系	1河川	1箇所

路線表

路線番号	路線名	延長 (km)	起点	終点
1	一般国道	110	釜石市	釜石市
2	主要地方道	110	釜石市	釜石市
3	一般県道	110	釜石市	釜石市
4	主要地方道	110	釜石市	釜石市
5	一般県道	110	釜石市	釜石市
6	主要地方道	110	釜石市	釜石市
7	一般県道	110	釜石市	釜石市
8	主要地方道	110	釜石市	釜石市
9	一般県道	110	釜石市	釜石市
10	主要地方道	110	釜石市	釜石市
11	一般県道	110	釜石市	釜石市
12	主要地方道	110	釜石市	釜石市
13	一般県道	110	釜石市	釜石市
14	主要地方道	110	釜石市	釜石市
15	一般県道	110	釜石市	釜石市
16	主要地方道	110	釜石市	釜石市
17	一般県道	110	釜石市	釜石市
18	主要地方道	110	釜石市	釜石市
19	一般県道	110	釜石市	釜石市
20	主要地方道	110	釜石市	釜石市
21	一般県道	110	釜石市	釜石市
22	主要地方道	110	釜石市	釜石市
23	一般県道	110	釜石市	釜石市
24	主要地方道	110	釜石市	釜石市
25	一般県道	110	釜石市	釜石市
26	主要地方道	110	釜石市	釜石市
27	一般県道	110	釜石市	釜石市
28	主要地方道	110	釜石市	釜石市
29	一般県道	110	釜石市	釜石市
30	主要地方道	110	釜石市	釜石市
31	一般県道	110	釜石市	釜石市
32	主要地方道	110	釜石市	釜石市
33	一般県道	110	釜石市	釜石市
34	主要地方道	110	釜石市	釜石市
35	一般県道	110	釜石市	釜石市
36	主要地方道	110	釜石市	釜石市
37	一般県道	110	釜石市	釜石市
38	主要地方道	110	釜石市	釜石市
39	一般県道	110	釜石市	釜石市
40	主要地方道	110	釜石市	釜石市
41	一般県道	110	釜石市	釜石市
42	主要地方道	110	釜石市	釜石市
43	一般県道	110	釜石市	釜石市
44	主要地方道	110	釜石市	釜石市
45	一般県道	110	釜石市	釜石市
46	主要地方道	110	釜石市	釜石市
47	一般県道	110	釜石市	釜石市
48	主要地方道	110	釜石市	釜石市
49	一般県道	110	釜石市	釜石市
50	主要地方道	110	釜石市	釜石市

凡例

- 東北縦貫自動車道
- 東北横断自動車道
- 一般国道(指定区間)
- 一般国道(指定区間外)
- 主要地方道
- 一般県道
- 一般県道(自転車道)
- 重用区間
- 未供用区間
- 点
- 起
- 終
- 釜石市
- 陸前高田市
- 大船渡市
- 大槌町
- 山田町
- 宮古市
- 岩泉町
- 田野畑村
- 普代村
- 野田村
- 久慈市
- 洋野町

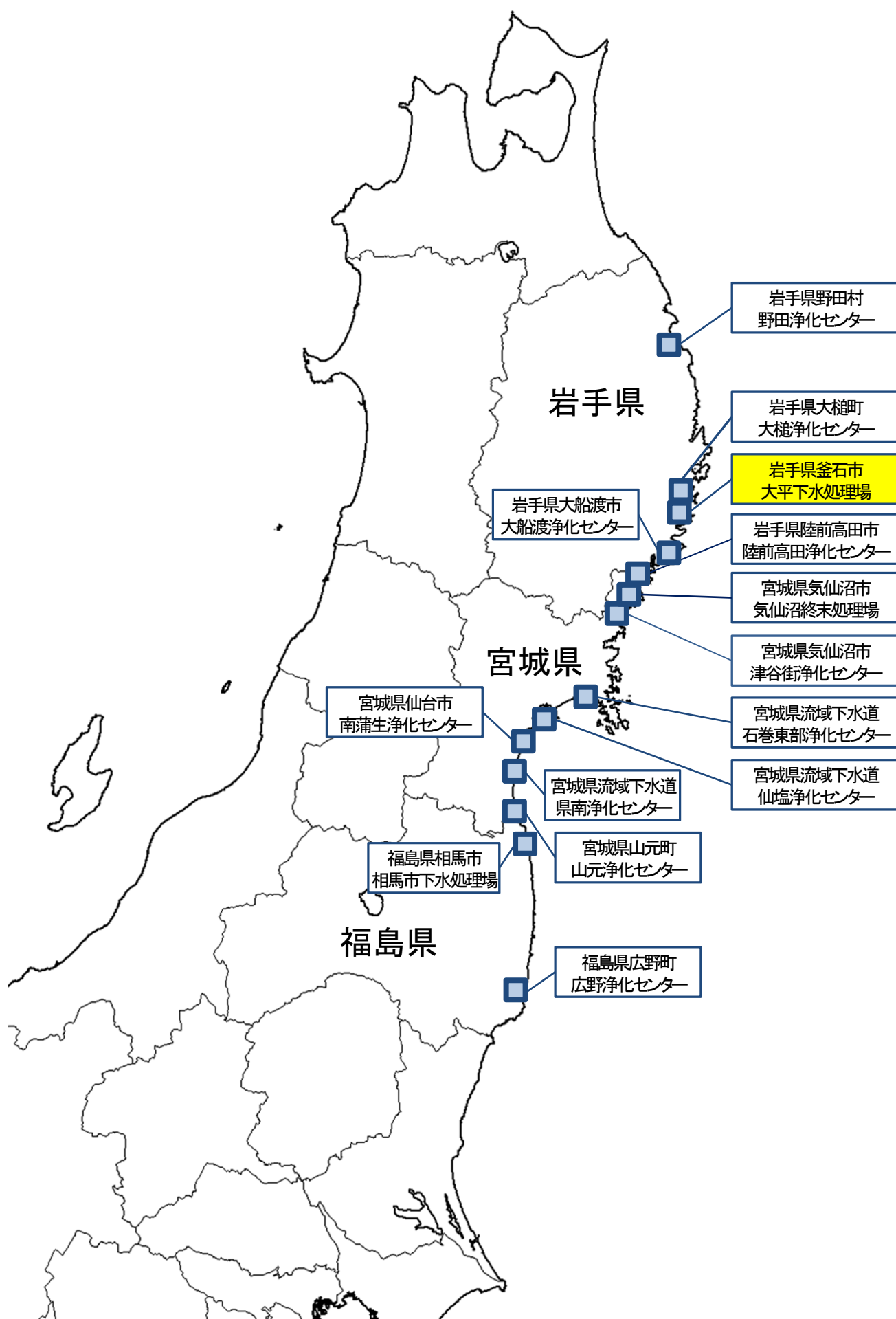
3. 下水道対策

① 箇所名：大平下水処理場（※位置図を参照）

② 平成24年度における成果

平成25年3月に通常レベルの処理を開始。

(参考)下水処理場 位置図



4. 農地・農業用施設

①被災状況

津波により52haの農地及び農業用施設に甚大な被害

②農地の復旧状況

復興計画等に基づく各種工程と調整を図りながら、早期の復旧を目指す。

- 平成24年度から営農が可能な農地 1ha
- 平成25年度から営農が可能な農地 8ha
- 平成26年度から営農が可能な農地 7ha
- 平成27年度の営農再開を目指す農地 4ha
- 平成28年度以降の営農再開を目指す農地 26ha

（現時点における農地復旧の見通しを示したものであり、今後の地元調整等により、面積は変わり得るもの。）

③区画整理等検討状況

大船渡・釜石地区において、区画整理を実施しているところ。

5. 海岸防災林

①箇所名： 根浜

②被災状況

津波により防潮堤 577mが被災（一部倒壊）した。

また、森林 0.7ha が流失被災し、林帯地盤が大きく侵食された。

③事業計画の内容

被災した防潮堤（577m）及び林帯地盤（0.7ha）については、治山施設災害復旧事業により復旧する。

被災した森林については防災林造成事業で整備する。

④これまでの実施状況と今後の予定

被災した防潮堤の倒壊区間のうち唯一の交通路である市道が背後に存する区間における応急対策は平成 23 年 8 月末までに完了した。復旧工事については、平成 25 年度に着手し、林帯地盤の復旧を含め平成 27 年度を目途に完了を目指す。森林の復旧については、林帯地盤の復旧が完了した箇所から順次、苗木の植栽を実施し、概ね 1 年で完了させ、全体の復旧については平成 28 年度を目途に完了を目指す。

⑥平成 25 年度における成果

治山施設災害復旧事業： 防潮堤 223mの復旧を実施。

⑦平成 26 年度の成果目標

治山施設災害復旧事業： 防潮堤 351mの復旧を実施。

[保全対象： 寝浜地区、指導、宿泊施設等]

①箇所名： 箱崎、佐須、本郷、荒川

②被災の状況

津浪により森林 2.5ha が流失（一部残存）した。

③事業計画の内容

流失した森林については、海岸防災林造成事業で整備する。具体的な事業計画については釜石市復興計画等を踏まえ決定した再生方針に基づき検討しているところ。

④これまでの実施状況と今後の予定

海岸防災林の復旧については釜石市復興計画等を踏まえ再生方針を検討。地域及び関係機関との調整を実施した。

当該各地区では、他所管防潮堤の復旧工事が計画されており、関係機関との調整が整い次第、苗木の植栽に着手し、平成 30 年度を目途に完了を目指す。

(保全対象： 国道 45 号線、三陸鉄道南リアス線、県道、市道、農地等)

6. 漁港

①被害状況

漁港数：15 漁港

被災漁港数：15 漁港

②スケジュール

釜石市内の各被災15漁港において、平成24年度末時点で、13漁港で部分的に陸揚げ機能が回復している。

今後、平成27年度までに、その他の漁港施設の復旧の完了を目指す。

7. 復興まちづくり

(1) 学校施設等

① 幼稚園・小中高等学校等

(i) 公立学校

<釜石市立学校>

東日本大震災により被災した市立学校のうち、公立学校施設の災害復旧に係る国庫補助に申請した、または申請予定の13小・中学校及び2幼稚園について、以下のとおり早期の復旧を目指す。

- 比較的軽微な被害に留まる10小・中学校及び1幼稚園のうち、1小学校については平成23年度内に復旧完了した。平成24年度内には、5小・中学校及び1幼稚園について復旧完了した。残りの3小学校については、平成25年度復旧完了した。
- 津波等により甚大な被害を受けた唐丹小学校、鶴住居小学校、唐丹中学校、釜石東中学校については、平成24年度内に復旧場所を確定し、平成25年度は設計業務を行った。平成26年度も引続き設計委託業務を行う。唐丹小学校、唐丹中学校は平成28年4月、鶴住居小学校、釜石東中学校は平成29年4月の開校を目標とする。
- 津波により甚大な被害を受けた鶴住居幼稚園については、平成24年度には復旧方針等の検討・調整を行い、移転場所を確定した。なお、平成26年4月1日から仮設園舎で保育している。

<県立学校>

東日本大震災により被災し、公立学校施設の災害復旧に係る国庫補助に申請した2校について、以下のとおり復旧を完了した。

- 比較的軽微な被害に留まる2校について、1校は平成23年10月に復旧完了し、1校は平成24年8月末までに復旧を完了した。

② 大学等

(i) 国立学校

東日本大震災により被災した1法人の団地のうち、国立大学法人等施設の災害復旧に係る補助に申請済みの1団地については、津波により甚大な被害を受けており、がれき撤去が平成23年5月下旬までに完了した。

③ 公立社会教育施設（公立社会体育施設と公立文化施設を含む）

<釜石市立社会教育施設>

東日本大震災により被災した公立社会教育施設のうち、施設の災害復旧に係る国庫補助に申請した、または申請予定の9施設について、以下のとおり早期の復旧を目指す。

- 比較的被害の軽微な「栗橋公民館横内分館、郷土資料館、戦災資料館」については平成23年度中に復旧した。また、「市民交流センター」は繰越して平成24年度に復旧した。
- 地震による被害の甚大な「市民文化会館」は、平成26年9月を目途に解体を予定し、平成29年度中に完成を目指す新築移転に関する基本計画を策定した。公民館のうち向定内分館は、適地が見つかり次第復旧の方針。

<釜石市立社会体育施設>

- 比較的軽微な被害に留まる「市営プール、中妻体育館」については平成23年度内に復旧を完了した。「平田公園野球場」は平成24年度に復旧した。
- 地震による被害の甚大な「市民体育館」は、同様に被災した「根浜健康福祉センター」を含み、移転するよう、鶉住居駅周辺整備の一環として建設予定地を選定した。また、被災したグラウンドや公園が仮設住宅の用地となって再開の目途が立たない、特にも平田、昭和園、小川などの各グラウンド分も同様、移転集約を図ることと検討している。

8. 災害廃棄物等の処理

①推計量について

東日本大震災においては、地震による大規模な津波及び地震による建物の倒壊等により膨大な量の災害廃棄物等約 945 千トン（災害廃棄物が約 753 千トン、津波堆積物が約 192 千トン）発生。

②搬入状況について

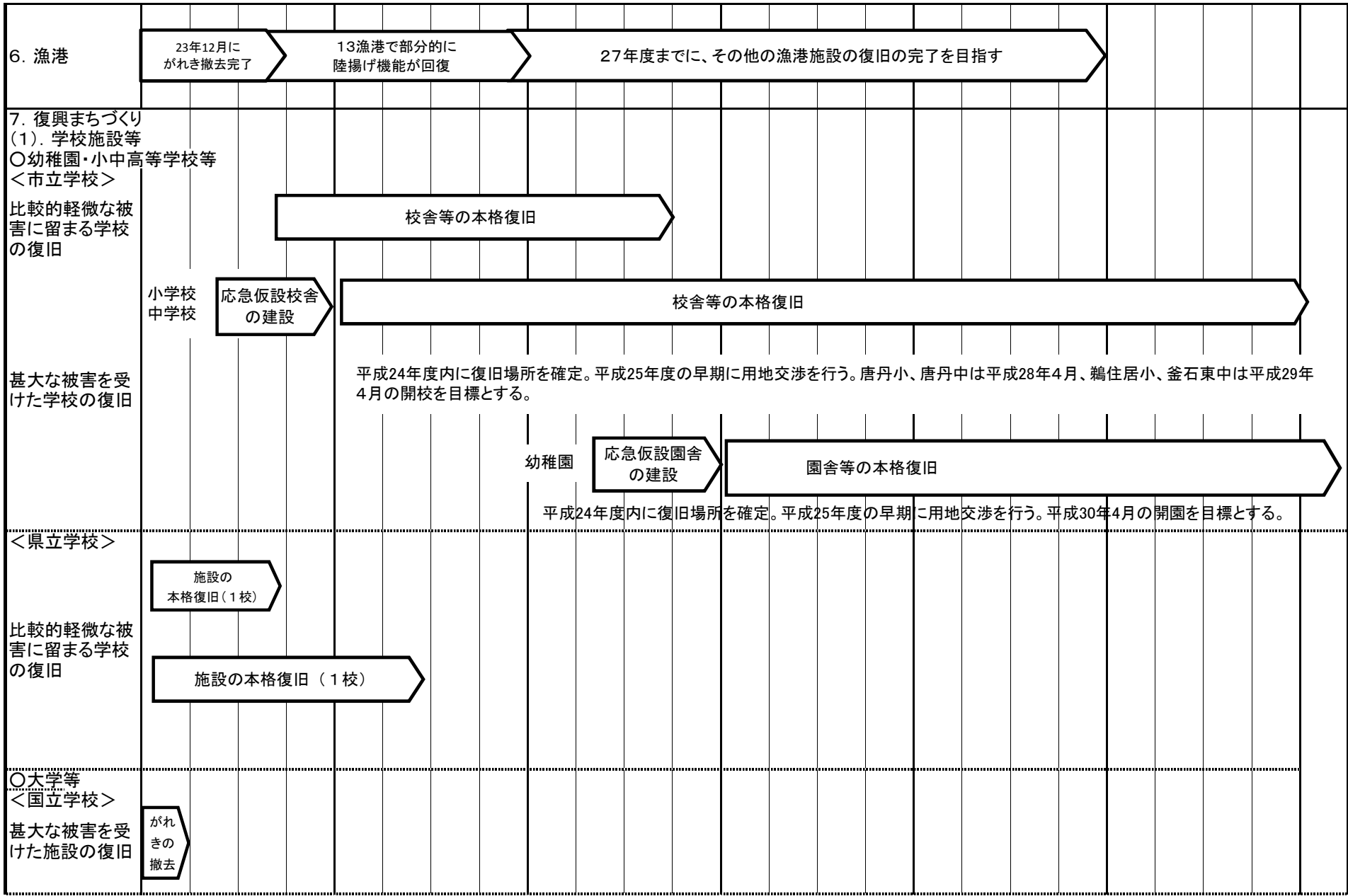
現在住民が生活している場所の近くの災害廃棄物については、平成 23 年 8 月末までに仮置場へ概ね搬入した。その他の災害廃棄物（損壊家屋等の解体により生じる災害廃棄物を含む。）、津波堆積物についても、平成 26 年 2 月末までに仮置場への搬入は完了した。

③処理状況と処理完了目標について

平成 26 年 3 月末までに、災害廃棄物等約 945 千トン（災害廃棄物が約 753 千トン、津波堆積物が約 192 千トン）の処理をすべて完了した。

復興施策の工程表(釜石市)

	H23				H24				H25				H26				H27				H28				H29
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	以降
1. 海岸対策			●	●	<p>計画堤防高さの公表 (9/26、10/20着手県公表)</p> <p>応急対策 → 施工準備 (堤防設計等) → 本復旧 (逐次完了し、全ての区間について概ね6年での完了を目指す。)</p>																				
2. 河川対策 (県・市町村管理河川)					<p>応急対策 → 施工準備 (堤防設計等) → 本復旧 (河口部では、隣接する海岸堤防の整備計画、市策定の復興計画等を踏まえ、整備を逐次完了し、概ね7年を目途に全箇所復旧完了予定。)</p> <p>←→ 出水期 (※)警戒態勢を強化</p>																				
3. 下水道対策 大平下水道処理場	簡易処理				通常レベルの処理開始(3/29)																				
4. 農地・農業用施設																									
ヘドロ等が薄く又は部分的に堆積している農地	がれきの撤去	土砂撤去、除塩 用排水施設の 機能確保等		営農再開(地域の意向により、区画整理を実施)																		営農再開			
上記以外の農地	がれきの撤去	土砂撤去、除塩、畦畔の復旧												順次営農再開(地域の意向により、区画整理を実施)								営農再開			
(注)本工程は、被災した農地を原形復旧する場合の工程を検討し、営農再開を目指す時期を示したもの。																									
5. 海岸防災林																									
(根浜)	防潮堤の応急対策完了	地域及び関係機関との調整、施工準備(防潮堤設計等)						防潮堤の本復旧及び林帯地盤の復旧 → 防潮堤復旧後海岸防災林の再生に向けた事業に着手																	
(箱崎他)	再生方針を決定		地域及び関係機関との調整を実施						海岸防災林の再生に向けた事業を実施																



○公立社会教育施設(公立社会体育施設・公立文化施設を含む) ＜市立社会教育施設＞	
比較的軽微な被害に留まる学校の復旧	<p>施設の本格復旧</p> <p>戦災資料館は、その機能を郷土資料館に集約し、栗橋公民館横内分館とともに平成24年4月に再開した。市民交流センターは、復旧完了した。今後、耐震補強工事へ進む予定。</p>
甚大な被害を受けた社会教育施設の復旧	<p>施設の本格復旧</p> <p>市民文化会館は、新築を検討中。向定内公民館分館は、適地が見つかり次第復旧の方針。</p>
＜公立社会体育施設＞	
比較的軽微な被害に留まる社会体育施設の復旧	<p>施設の本格復旧</p> <p>中妻体育館は、今後耐震補強工事へ進む予定。平田公園野球場は平成24内に復旧。</p>
甚大な被害を受けた社会体育施設の復旧	<p>施設の本格復旧</p> <p>市民体育館は、移転新築を視野に検討中。</p>
8. 土砂災害対策	<p>土砂災害危険箇所の点検等</p> <p>(※)土砂災害警戒情報の発表基準を引き下げて運用していたが、平成24年3月に通常基準への引き上げを実施。</p>
9. 災害廃棄物の処理	<p>(住民が生活している場所の近くの災害廃棄物の撤去)</p> <p>(その他の災害廃棄物等の仮置場への搬入)</p> <p>(中間処理・最終処分)</p>